

神奈川ウォーキング参加 H25-34

第164回例会

戸塚宿を少しと宇田川・境川近くの公園



日時：平成26年6月1日(日) 集合：JR戸塚駅2階改札出口 9:45

コース：戸塚駅→高松寺→<旧東海道 お軽勘平の碑>→まさかりが淵→俣野公園→天王森林公園
→境川遊水公園→湘南台公園→湘南台駅20,000歩約13km(伊藤自宅含め23,000歩)

参加者：熊坂L・石川研SL・佐藤伊・勅使河原・藤崎・吉越・吉野・平嶋・神谷・平石一・板垣・仲
・大平・奴田・安永・高橋文・小野里・青松秀・熊島・石川正・新谷・中村年・小林・宮野・佐藤秀
・福士・清水修・高林・山内・山川・伊藤真 <以上会員>31名・柳町<一般>1名 合計32名

天候：晴れ

5月29日(木)平野L「泉区ひなた山・上飯田周辺の古道を探る」に参加後行事が続き、そのレポートも纏める暇なく、今回も戸塚と近い例会ウォーク、翌日のゴルフもあるが伝助登録参加。今回のコース地元石川さんが企画され、やはり地元の熊坂さんにリーダー交代されたようです。平坦コースと思いきやアップダウンの小路を設定されておりましたが、社寺や森・滝の木陰も有り、猛暑ながら気持ちよく散策出来ました。

人員点呼班長 A:佐藤伊 B:勅使河原 C:藤崎



戸塚駅御迎え熊坂L



一般参加柳町さん

【ウォーキング経路】



【南向山 清源院】

清源院は、かつて安達藤九郎盛長の一族長林某が創建した獅子王山林長寺があった当地に清源院尼が元和元年（1615）に開基、[小石川伝通院](#)三世白誉を開山に迎えて創建したといひます。清源院尼は、俗名を於満といひ、徳川家康の側室でしたが、仕えを辞して閑居していたものの危篤を聞いて駿府に駆けつけた際に阿弥陀如来像を拜領、家康死後に[小石川伝通院](#)白誉を戒師として出家、当地に清源院を創建したといひます。

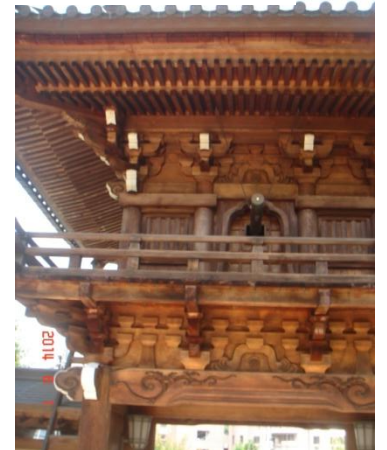


【サクラス戸塚】で熊坂Lによるストレッチ



【高松寺】

高松寺は、高松三郎頼重を開基として創建、龍甫珠公が文禄2年（1593）に開山創建、雲岫周泰が中興したといえます。



帰りは「白寿門・米寿坂」を通りがんばるぞ～



お寺の許可を得て裏山を歩く。木陰は涼しい



「おしゃれどろぼう」変わった名の美容院



合体した御神木は何を象徴？家族繁栄でしょう～！



【富塚八幡宮】

富塚八幡宮 戸塚の鎮守様
勝負開運厄除けの神社

御祭神 菅田別命(応神天皇)
富属彦命(相模国造二世孫)

例大祭 八月第一日曜日(前日宵宮)

御由緒
平安時代、前九年の役平定のため源頼義・義家が奥州に下る途中、この地にて応神天皇と富属彦命の御神託を蒙り、其の加護により戦功を立てる事が出来たのに感謝をして、延久四年(西暦〇七三三)社殿を造り、西祭神をお祀りしました。社殿後方の地は富属彦命の古墳であり、これを富塚と称した事により戸塚の地名が榮祥したと伝えられています。戸塚(富塚)一族は昔この地に住み、当神社を氏神として崇敬しておりました。現在全国各地に散らばる戸塚姓富塚姓の方々の守護神でもあります。現在の本殿は天保十四年、拝殿は昭和九年の造営になります。明治六年には其の由緒を以って、戸塚・泉・瀬谷・菅区唯一の郷社(近郷を鎮守する神社)に列せられました。

宮御神輿 宮御神輿は江戸時代天保十四年の作で、平成元年から三年かけて大修理を行いました。

境内社
玉守稻荷 豊作 商売繁盛の神様
富塚天神 学問成就 合格祈願の神様

2014 6 1



【親縁寺】 時宗 富塚山

親縁寺は、呑海(嘉暦2年1327年寂)が開山となり、元応元年(1319)創建したといひます。



裏山から見る



傘状の東屋



筆塚



ペット供養碑 (犬猫像)



哲善地蔵



赤いブラシの木

南戸塚小横の【戸塚公園】に向かい、樹林の中を歩き1号線陸橋を渡る



1本の木に緑色・黄色に赤色、青空に映える↓

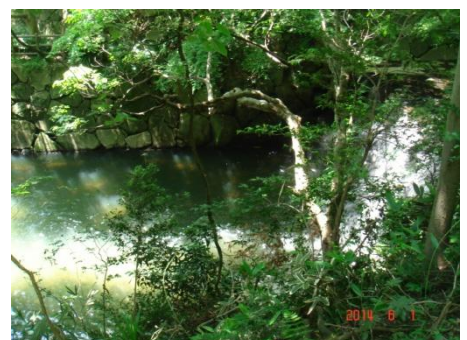


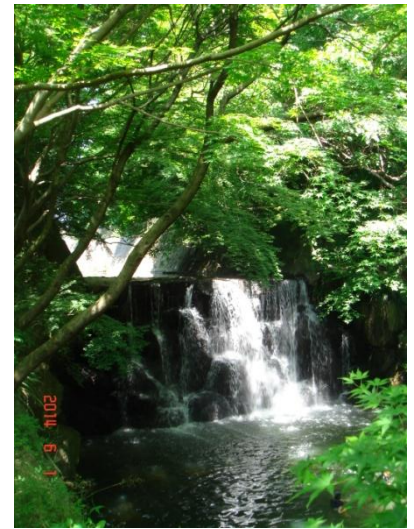
【まさかりが淵市民の森】 12:00 10,000歩

「子供広場」でトイレ休憩し、「淵の上広場」で昼食 12:15~12:45



昼食後【まさかりが淵】に行きます。滝の前で子供が水遊び中。午後は交代して石川-SLが案内役





【まさかりが淵の由来】

きこりの彦六が木を切っている最中に、まさかりを誤って淵に落としてしまった。すると滝の主のきれいな女性があらわれて、彦六を滝の方に招いた。彦六は数日滝の庭で過ごす。女性から別れる時絶対にこのことを他言しないと約束をする。しかし女性と別れて家に帰ってみると、家の者は自分の三回忌を行っていた。驚いた皆に約束を破り滝の話をしてしまった。すると彦六はその場で死んでしまった。それからこの淵を「まさかりの淵」と呼ぶようになった。(伊豆の浄蓮の滝、「女郎蜘蛛伝説」とよく似ているお話です)

滝の淵まで行き、ここで【班別集合写真】 A班

B班



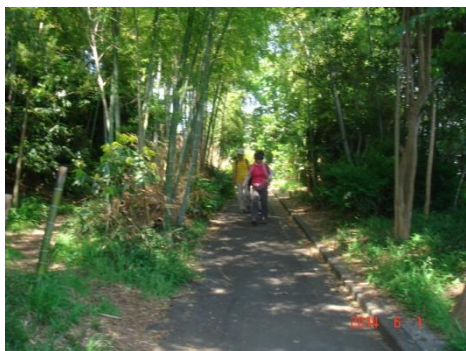
C班

深谷山【仙念寺】(浄土宗)の赤い橋の前を通る

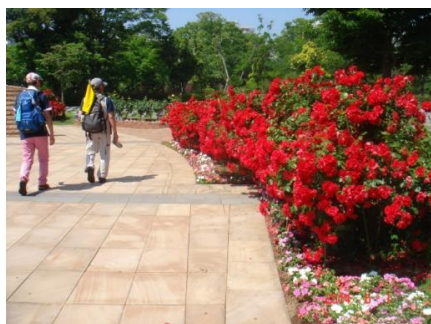
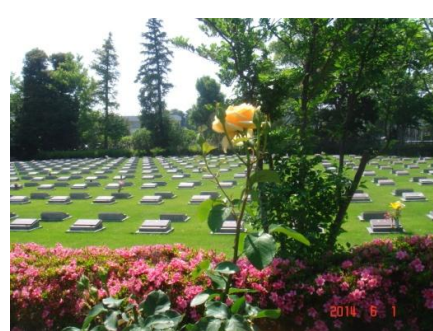


再び森に入り川沿いを歩くと、**横浜薬科大学図書館**（旧ホテルエンパイア）の塔が見えてきた。

ドリームランド（1964～2002年）モノレール（1966年5月2日～1967年9月24日）現在閉業



【侯野公園・横浜薬大スタジアム・メモリアルグリーン】クーラーのきいたレストルームでトイレ休憩。
お墓と花壇 花壇の花がきれいでした。墓碑の型は同じです。



墓地案内

メモリアルグリーンでは、水と樹林や草花に包まれた環境の中で、芝生型墓地、樹木型合葬式墓地、慰霊碑型合葬式墓地など、新たな形態の墓園を提供しております。



平成18年9月開始34,984㎡
芝生型と合葬型の納骨施設、施設費の他管理費が必要のようです。まだまだ早い……

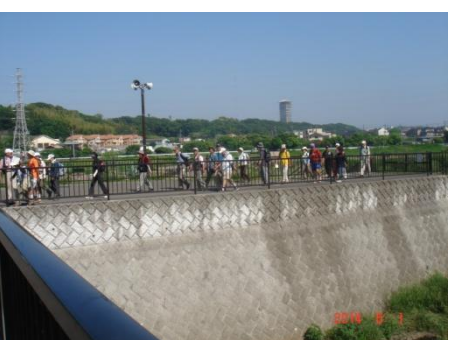
【天王森泉公園】 平成9年11月開園。35,000㎡「清水製糸場本館」を再現。裏山は湧水があり、ワサビ田や竹林が、ホタルの生育もやっているようです。14:07~14:20 15:000歩



わさび園はやはりお酒の好きな？熟男モデルがよく似合う。



【境川遊水地公園】「かながわ safety リバー50」に基づき2007年開園。この公園で和泉川と合流 子供達は楽しい水遊び境川沿いを気持ちよく歩くと「情報センター」冷房の部屋でアイスクリーム休憩



【鷺舞橋】 境川沿いを歩くと、コンクリートの岩に可愛い花が緑の葉と頑張っています、我々を優しく歓迎！

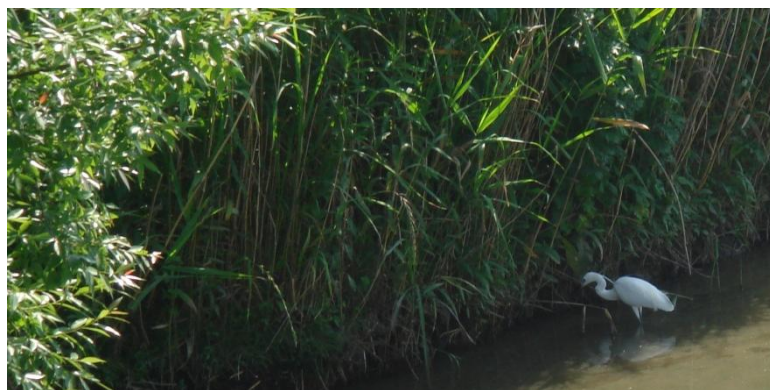


「鷺舞橋」の上で集合写真、逆光ですが、主役は橋です。



湧水池を背景に熟男2：熟女1

この橋の名の主役私「鷺（さぎ）ちゃんです」「また来てね！」



【鷺舞橋】はこのアングルが一番良いようです



合流している和泉川



【湘南台公園】クールダウン熊坂L



【アフターin 鳥海山】4テーブルでそれぞれ注文。熊坂Lと石川夫妻SL最後まで盛り上げて戴きました。



編集後記：戸塚駅から湘南台駅まで社寺と公園を訪れて歩く。柏尾川・宇田川・和泉川・境川が流れる泉区、その川により出来た丘陵をKWC的にうまく組み合わせ企画された、地元熊坂L・石井夫妻SLに厚くお礼申し上げます。最近この近辺にKWCでよく来ますが、改めて横浜市の公園は新しさを入れて出来ていますが我々には最適ウォークコースです。いつものボケ防止用日記帳です。失礼な記述や誤記があるかも知れませんが、悪しからずお許しの程。